

橋梁名	路線名	所在地	起点側	緯度	34° 49' 56"		
				経度	135° 44' 10"		
稲生山橋 (フリガナ) イナイヤマバシ		市道花住坂幹線1号線	京都府京田辺市花住坂				
管理者名	点検実施年月日	路下条件	代替路の有無	自専道or一般道	緊急輸送道路	占用物件(名称)	
京田辺市	2016.12.22	虚空蔵谷川	有	一般道	その他	水道	

部材単位の診断(各部材毎に最悪値を記入)

		点検者	サンスイコンサルタント(株)		点検責任者	大塚 正樹	
点検時に記録				措置後に記録			
部材名		判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合 に記載)	備考(写真番号、 位置等が分かる ように記載)	措置後の 判定区分	変状の種類	措置及び判定 実施年月日
上部構造	主桁	I					
	横桁	II	漏水・遊離石灰	写真A 横桁03			
	床版	II	漏水・遊離石灰	写真B 床版02、09			
下部構造		II	ひび割れ、漏水	写真C A1、A2橋台			
支承部		I					
その他		II	舗装のひび割れ、土砂詰り	写真D 中央付近			

道路橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	横桁、床版に軽微な遊離石灰、下部工にひび割れが見られる。		

全景写真(起点側、終点側を記載すること)

架設年次	橋長	幅員
1988年	16m	11.20m

← 起点



終点 →

※架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

状況写真(損傷状況)

○部材単位の判定区分がⅡ、Ⅲ又はⅣの場合には、直接関連する不具合の写真を記載の

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

上部構造(横桁)【判定区分: Ⅱ】	上部構造(床版)【判定区分: Ⅱ】
<p data-bbox="168 327 257 359">写真-A</p>  <p data-bbox="448 782 817 813">横桁03 A2上 漏水・遊離石灰</p>	<p data-bbox="1153 319 1243 351">写真-B</p>  <p data-bbox="1444 782 1814 813">床版02 終点側 漏水・遊離石灰</p>
下部構造【判定区分: Ⅱ】	その他(路面)【判定区分: Ⅱ】
<p data-bbox="156 925 246 957">写真-C</p>  <p data-bbox="291 1396 974 1428">A1橋台 縦壁中央付近 ひび割れ 0.5×2200、0.5×2400</p>	<p data-bbox="1153 917 1243 949">写真-D</p>  <p data-bbox="1444 1396 1825 1428">路面 中央付近 舗装のひび割れ</p>